

船舶事故等調査報告書

平成23年5月26日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011広第10号	
事故等種類	衝突（岸壁）	
発生日時	平成22年11月25日 15時40分ごろ	
発生場所	広島県呉市 <sup>りょうしだ</sup> 釣士田港 釣士田港釣士田防波堤灯台から真方位127° 210m付近 （概位 北緯34° 08.6′ 東経132° 30.7′）	
事故等調査の経過	平成23年1月13日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	船種船名、総トン数 貨物船 <sup>かすが</sup> 加寿賀丸、155トン 船舶番号、船舶所有者等 131752、松下汽船株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船尾外板に損傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか1人が乗り組み、釣士田港内の岸壁で船尾を岸壁に向けて着岸作業中、平成22年11月25日15時40分ごろ、船尾が岸壁に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 西、風力 3、視界 良好 海象：潮汐 下げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	気象・海象の関与	あり
	判明した事項の解析	本船は、釣士田港において、船尾から西風を受ける状況下、船首を東に向けて後進による船尾着けでの着岸作業中、船長が、風圧の影響を考慮し、機関を後進から前進に切り換える時機が遅れたことから、岸壁に衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、釣士田港において船尾着けでの着岸作業中、船長が機関を後進から前進に切り換える時機が遅れたため、船尾が岸壁に衝突したことにより発生したものと考えられる。	